



ホントにホントに、すっかり通信が途絶えてしまい、申し訳ないかぎり・・・(汗)!!

私が「さん☀SUN通信」サボっている間に、たっくさんのことがありました。

まずは、5月9・10日！「頭蓋仙骨機能快復研究所 たなこころ庵 代表 藤牧 経乗先生」をお招きして、さん SUN 助産院にて、「頭蓋仙骨療法講習会」が行われました。

その様子は、さん SUN 助産院 HP にアップしてあります。そして、藤牧先生も検索してみると情報がたくさんあります。

なので、ここからは私の主観でレポートしてみたいと思います。(いつも主観ばかりですが・・・)

5月8日の夜。藤牧先生と大橋先生と3人で会食した時の話。

藤牧先生は「手」の持つ力を最大限に活かした活動をされています。その「手」を持つ藤牧先生がおっしゃいました。

「大橋先生の手はすごいですよ。とても良い手をされています。やっぱりお母さんたちにたくさん触ってこられたんですね。ほんとにすごい。」

私が嬉しくなっちゃいました。

そして、藤牧先生や大橋先生が関わってこられた、たくさんの発達障害や自閉症の子ども達の話。自分の伝えたい事を理解してもらえずに、暴れだす子、知的能力は高いのに、字を書けない、読めない子。脳の回路に様々な要因でストップがかかったと思われるが、それは先天的なのか、それとも出産後の環境が整っていなかったのかは解らないこと。でも、そんな話の中で、私たちができる一つの簡単な環境を整えるってことは、なんだと思いますか？

「はいはい！」「ハイハイ！」

家の中に物がたくさんあると、赤ちゃんはすぐに「つかまり立ち」し、親もその成長を頼もしくさえ感じてしまいますが、この「はいはい」は、とても大事な行動なのです。

「はいはい」をしないと脳幹部が未熟。臭覚以外は殆ど司令が脳幹部を通ることから、脳幹部の成長こそが重要なのです。

大橋先生いわく、「この解決方法は簡単！テーブルを外しましょう！」 ホントに！

これなら、できるのではないのでしょうか。

田上「私は大橋先生と出あって、もう一度出産したい、子育てしたいと思いました！」

藤牧「そんな助産師さんがもっといると、日本は救われると思います。素晴らしいですねー！」

だってー♡ やっぱり私が嬉しくなっちゃいました ♡



もっともっとたくさんの話をしました。伝えきれない思いもたくさんあります。

コーディネーターよねちゃんに「ところで、さん☀SUN通信、どうした？」と聞かれないうちに、更新していきます。

私の娘が陣痛らしきものが、始まりました。

大橋先生と松元先生に取り上げていただくので、また、初孫誕生記で更新しますね！